

11月9日

れ い
礼

は い
拝

ま ね
招きの言葉
こ と ば

かい かい の
開会の祈り

主し ゆの祈い のり

天てんにまします我われらの父ちちよ

願ねがわくは

御み名なをあがめさせたまえ

(つづ続く)

みくに き
御国を来たらせたまえ

みこころ てん
御心の天になるごとく

ち
地にもなさせたまえ

つづ
(続く)

われ にちよう かに
我らの日用の糧を

きよう あた
今日も与えたまえ

つづ
(続く)

われ つみ おか もの
我らに罪を犯す者を

われ ゆる
我らが赦すごとく

われ つみ ゆる
我らの罪をも赦したまえ

つづ
(続く)

われ ころ あ
我らを試みに遭わせず

あく すぐ いだ
悪より救い出したまえ

つづ
(続 く)

くに ちから さか
国と力と栄えとは

かぎ なんじ
限りなく汝のものなればなり

アーメン

つ み こ く は く
罪の告白の

か ん こ く
勧告

つみ　こくはく　きとう 罪の告白の祈祷

ばんぶつ　つくぬし
万物の造り主、

ひと
すべての人の

さば　ぬし　かみ
裁き主であられる神よ。　（つづ　続く）

わたし

私たちは、あなたの

せい

いまし

したが

聖なる戒めに従わず、

うしな

ひつじ

失われた羊のように

み まえ

まよ

い

御前から迷い出で、

つづ
(続く)

おも こと ば おこな
思いと言葉と行いにおいて

つみ おか み いか
罪を犯し、あなたの御怒りを

まね
招いたことを

ふか かな
深く悲しんでおります。 つづ
(続 く)

あわ 憐れみに^と富^{ちち}んでおられる父よ。

おか つみ にく かな わたし
犯した罪を憎み悲しむ私たちに

あわ 憐れみを^{そそ}注いでください。 (^{つづ} 続 く)

^{しゅ}
主イエス・キリストにおいて

^{わたし} 私 ^{ゆる} たちを赦し、^み ^{たま} 御霊によって、

^う 生まれ ^か 変わらせ、

^み ^な 御名 ^{さか} の栄えのために

^い 生きる ^{もの} 者とならせてください。(^{つづ} 続 く)

^{しゅ}主イエス・キリストの^み御^な名に

よって^{いの}お祈りいたします。

アーメン

つ み ゆ る
罪の赦しの

せ ん げ ん
宣言

し へん か
詩編歌134

しゆ いえ た
1. 主の家に立ちて

つか
仕うるしもべよ、

よ とど
夜ごと留まりて

しゆ
主をほめたたえよ。

(1/3)

しゅ
2. 主のしもべたちよ、

せいじよ む
聖所に向かい

て あ いの
手を上げて祈れ。

しゅ
主をほめたたえよ。

(2/3)

3. ^{てん}天と^{ちつく}地造れる

^{み かみ}御神の^{しゆくふく}祝福、

^{たみ}シオンより民に

^{ゆた}豊かにたまえや。

(おわり)

ぼ っ か い き と う
牧会祈禱

こども^こ説教^{せつきょう}

すくぬし
「救い主イエス・キリスト」

しとげんこうろく
使徒言行録2:29～36

カテキズム^{とい}問29

^{とい}問29 イエスさまは、どうして

イエス・キリストと^よ呼ばれるのですか。

こたえ

答

しゅ

すく

「イエス」とは主は救い、

あぶら

そそ

かた

「キリスト」とは 油 を注がれた方と

い み

いう意味です。

よ げんしや

さい し

おう

あぶら

むかし、預言者や祭司や王は 油 を

そそ

注がれて、そのつとめにつきました。

イエスさまは、^{せいれい}聖^{あぶら}霊^{そそ}によって油を注がれ、
^{かみ}神さまによって^{かんぜん}完全な^{よげんしゃ}預言者^{さいし}、祭司、
^{おう}王として、^{すくぬし}救い主のつとめに
つかれました。

(おわり)

使徒言行録2^{しょう}章

36 「あなたがたが^{じゅう}十^じ字^か架につけて
^{ころ}殺したイエスを、^{かみ}神は^{しゅ}主とし、
またメシアとなさったのです。」

ジーザスラブズユー

『Jesus loves you』

Jesus loves you wa ra ra ra

なんてすてきなこと

Jesus loves you wa ra ra ra

とこしえの^{ともだち}友達さ

かみさま
1.あなたは神様に

こころ あい
心から愛されてる

じゅう じ か ち
十字架の血しおは

あい
あなたへの愛のしるし

Jesus loves you wa ra ra ra

なんてすてきなこと

Jesus loves you wa ra ra ra

とこしえの^{ともだち}友達さ

2.あなたがどんなに

かみさま

神様にそむいても

かみさま

か

神様は変わらず

あい

あなたを愛している

Jesus loves you wa ra ra ra

なんてすてきなこと

Jesus loves you wa ra ra ra

とこしえの^{ともだち}友達さ

(おわり)

ウェストミンスター大教理問答^{だい きょう り もん どう}

問72. 義^ぎとする信仰^{しんこう}とは何^{なん}ですか。

答 義^ぎとする信仰^{しんこう}とは、

それによって^{つみびと}罪人が、

みずか つみ ひ さん
自らの罪と悲慘について、

みずか うしな
また、自らをその失われた

じょうたい かいふく
状態から回復することは

じ ぶん じ しん た
自分自身にも他のあらゆる

ひ ぞうぶつ ふ か のう
被造物にも不可能で

あることについて、かくしん
確信して、

ふくいん やくそく しん り
福音の約束が真理であることに

たん どう い
ただ単に同意するだけでなく、

つみ ゆる
罪の赦しのために、また、

みずか じんかく かみ み まえ
自らの人格が神の御前に

ぎ もの う い
義なる者として受け入れられ、

みと すく
認められて救われるために、

ふくいん

ていきよう

福音において提供される

ぎ

う

い

キリストとかれの義を受け入れ、

よ

たの

それらに依り頼むようになる、

かみ

れい

こと

ば

そのような、神の霊と言葉に

つみびと ところ うち はたら
より罪人の心の内に働く、
すく みちび めぐ たまもの
救いに導く恵みの賜物です。

(おわり)

し と げん こう ろ く し ょ う
使徒言行録4章

1 ペトロとヨハネが民衆に
はなし さい し
話をしてしていると、祭司たち、
しん でん し ゅ え い ち ょ う は
神殿守衛長、サドカイ派の
ひと び と ち か き
人々が近づいて来た。

2 ふた り みん しゅう おし
二人が民衆に教え、イエスに

お し しや なか ふっ かつ
起こった死者の中からの復活を

の った
宣べ伝えているので、

かれ
彼らはいらだち、

ふた り と よく じっ ろう
3 二人を捕らえて翌日まで牢に

^い
入れた。

^{すで} ^ひ ^ぐ
既に日暮れだったからである。

^{ふた} ^り ^{かた} ^{こと} ^ば
4 しかし、二人の語った言葉を

^き ^{しん} ^{ひと} ^{おお}
聞いて信じた人は多く、

^{おとこ} ^{かず} ^{にん}
男の数が5000人ほどになった。

5 つぎ ひ ぎ いん ちようろう りっぽうがくしゃ
次の日、議員、長老、律法学者

たちがエルサレムに集まった。
あつ

6 だいさい し
大祭司アンナスとカイアフアと

ヨハネとアレクサンドロと

だいさい し いちぞく あつ
大祭司一族が集まった。

7 そして、使徒^{し と}たちを真^まん中^{なか}に

立^たたせて、「お前^{まえ}たちは何^{なん}の

権^{けん}威^いによって、だれ^なの名^なによって

ああいうことをしたのか」と尋^{じん}問^{もん}した。

8 そのとき、ペトロは聖^{せい}霊^{れい}に

み い
満たされて言った。

たみ ぎ いん ちようろう かたがた
「民の議員、また長老の方々、

き よ う と し ら
9 今日わたしたちが取り調べを

う
受けているのは、

びようにん たい よ おこな
病人に対する善い行いと、

その人^{ひと}が何^{なに}によっていやされたか
ということについてであるならば、

10 あなたがたもイスラエルの民^{たみ}

全体^{ぜんたい}も知^しっていたいただきたい。

この人^{ひと}が良^よくなって、皆^{みな}さんの

^{まえ}前に^た立っているのは、

あなたが^{じゅう}十^じ字^か架につけて

^{ころ}殺し、^{かみ}神が^し死^{しや}者^{なか}の中から

^ふ復^つ活^{かつ}させられたあのナザレの^{ひと}人、

イエス・キリストの^な名によるものです。

11 この方こそ、

『あなたがた家を建てる者に

捨てられたが、

隅の親石となった石』です。

12 ほかのだれによっても、

すく え
救いは得られません。

すく な
わたしたちが救われるべき名は、

てん か な
天下にこの名のほか、

にんげん あた
人間には与えられていないのです。」

おわり)

168. イエス君の御名に

1. イエス君の御名に

まさ な
勝る名はなし、

み かみ み ころ よ あらわ
御神の御心、世に現せり

(つづく)

(おりがえし)

わが^{きみ}君イエスよと、^{よろこ}喜^{うた}び歌う

^{とうと}尊^みき御^な名こそ ^{たぐ}比いもなけれ

2. いと^{たか}高き^{かみ}神の

^み御子^こにいませど

^よ世^{すく}を救^{ゆえ}う故に

イエスとは^よ呼びぬ

(つづく)

(お리카えし)

わが^{きみ}君イエスよと、^{よろこ}喜^{うた}び歌う

^{とうと}尊^みき^な御名こそ ^{たぐ}比いもなけれ

3. ^{すく}救いの^{じゅう じ か}十字架に

^{み な}かけし御名を

^{くにたみ}よるずの国民

^{いま}今^{あい}なお愛す

(つづく)

(おりがえし)

わが^{きみ}君イエスよと、^{よろこ}喜^{うた}び歌う

^{とうと}尊^みき^な御名こそ ^{たぐ}比いもなけれ

4. ^{ちち}父なる^{み かみ}御神の ^{みぎ}右に^{のぼ}昇りて

^み御^よ代^し知らす イエスの

みいつかしこし

(つづく)

(お리카えし)

わが^{きみ}君イエスよと、^{よろこ}喜^{うた}び歌う

^{とうと}尊^みき^な御名こそ ^{たぐ}比いもなけれ

アーメン

せつ
説

きょう
教

な けん い
「キリストの名による権威」

つじ
辻

ゆきひろぼく し
幸宏牧師

使徒言行録3章

ペトロ：足の不自由な男を癒やした

①癒やしは、主イエスの御力

②主イエスは十字架の御業を成し遂げた

③主イエスの十字架の責任はあなたにある

④悔い改めて、主を信ぜよ

⑤主イエスの御業は聖書に預言されてきた

権力者が恐れること

- ・ペトロの所に民衆が集まっている
- ・二人の言葉を、熱心に聴いている
 - ・5000人の男が信じた

サドカイ派

(参照: 聖書卷末用語説明)

- ・ユダヤ教の2大勢力の一つ
- ・祭司・上流階級を代表していた
- ・霊・天使・復活を否定していた

主イエスの復活を宣べ伝えるペトロ

・サドカイ派は、「復活」が語られていることが許せなかった

→ いらだち

→ 二人を捕らえ、牢に入れた

議員・長老・律法学者たち

- ・主イエスを捕らえ、十字架に架けた人々
- ・アンナス、カヤアファ：指導的な立場
 - イエスについて語られていることへのいらだち

イエスを死刑にしたユダヤ人

- ・人々：ローマ皇帝に代わる王の誕生への期待
 - ・ユダヤ人たち：自分らの権威が奪われること
 - ・自分らの言動の責任が問われること
- 「何の権威、だれの名によって」

聖霊に満たされるペトロ

・私たち：窮地の時、焦る。
→ 自分で解決しようとする

・主なる神は共にいてくださる。
主が必要を満たし、言葉をお与えくださる

・主を信じ、主に委ね、主に祈ろう

癒やされた男を見よ！

- ・復活・主イエスのことを直接語らない
 - ・癒やされた男：歩き回り、踊り、
神を賛美していた
- イエス・キリストの名による

イエス・キリストこそが神

- ・病人を癒やす御力
- ・十字架の死から復活された
- ・今も天において、生きておられる

私たちキリスト者

- ・主イエスを救い主として信じている
 - ・喜びをもって礼拝に集っている
- キリスト者として生きることが
証し・伝道

イエスは隅の親石

(詩編118:22の引用)

- ・家・教会：基礎工事（杭）が重要
 - ・親石・杭がなければ、家は傾く
- 主イエスこそ私たちの親石

詩編118編

- ・捕囚後、神殿再建の喜び
 - ・主が苦難から解き放ってくださった
- 今日を喜び祝い、喜び躍ろう

使徒4:12

ほかのだれによっても、
救いは得られません。

わたしたちが救われるべき名は、
天下にこの名のほか、
人間には与えられていないのです。

280. 我が身の望みは

1. 我が身の望みは

ただ主にかかれり

主イエスのほかには

よるべき方なし。 (つづく)

(お리카えし)

^わ我が^{きみ}君イエスこそ、

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ。

かぜ はげ
2. 風いと激しく

なみ た やみ よ
波立つ闇夜も、

いかり
みもとに 碇を

お やす
下ろして安らわん。 (つづく)

(お리카えし)

^わ我が^{きみ}君イエスこそ、

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ。

3. この世の望みの

き ゆ とき
消え行く時にも、

こころ うご
心は動かじ

み ちか たの
御誓い頼めば

(つづく)

(お리카えし)

^わ我が^{きみ}君イエスこそ、

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ。

4. ^み見^よぬ^{うつ}世に移りて

まみゆるその^{とき}時、

^{しゅ}主の^ぎ義をまといて

^み御^{まえ}前に^た立たまし。

(つづく)

(お리카えし)

^わ我が^{きみ}君イエスこそ、

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ

^{すく}救いの^{いわ}岩なれ。

アーメン

けん
献

きん
金

かんしゃ ささ もの
感謝の献げ物

にん い きようせい
任意であり、強制ではありません

ほう
報

こく
告

本日の予定

- グループ祈禱会（礼拝後）
- 教会教育研修会（綱島教会・Zoom）
- 夕拝（休会）

今週の予定

- 祈りと学びの会（祈祷会）午前・夜
11月12日（水）
- 会堂掃除 第2週担当者

次主日の予定

- 礼 拝 am10:30

司式・説教：辻 幸宏牧師 奏楽：今村恵美香姉

「神の前に正しいこと」

- 教会学校（礼拝後）
- 高島平キリスト教会献堂式）pm3:00
- 夕 拝（休会）

541. ^{しょう}頌 ^{えい}栄

^{ちち}父、^{みこ}御子、みたまの

おおみかみに、

ときわにたえせず、

みさかえあれ、みさかえあれ

アーメン

しゅく
祝

ふく
福

ア-メンさんしょう
三唱